

# 福祉だより

OSHU FUKUSHI DAYORI



## あなたはいくつの 福祉シンボルマークを 知っていますか？

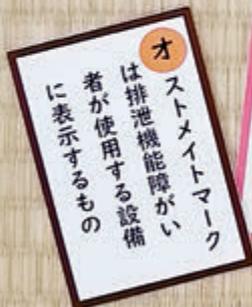
ひとりでも多くの人が  
ひとつでも多くのマークを  
知ってもらうことで、  
くらしやすくなる人が  
増えていきます。



**障**  
障がいを持つ方が利  
用できる施設・建物  
に表示するマーク



**マ**  
マタニティマーク  
は周囲が妊産婦に  
対して配慮を示し  
やすくするもの



**オ**  
オストメイトマーク  
は排泄機能障がい  
者が使用するもの  
に表示するもの

**視**  
視覚障がい者の  
安全やバリアフリー  
に考慮されたものに  
表示するマーク



**聴**  
聴覚障がい者で免許  
に条件を付されてい  
る方が運転する車に  
表示するマーク



**耳**  
耳マークは聞こえが  
不自由な方への理解  
や協力を示すもの



**ほ**  
ほじよ犬マークは  
身体障がい者補助  
犬同伴の啓発のた  
めに示すもの



**へ**  
援助や配慮を必要と  
する方へのマークを  
表示するもの  
www.hojioinu.com





# つながる絆

# 広がる笑顔

## 奥州市歳末たすけあい運動報告

住民の皆さまよりお寄せいただいた歳末たすけあい募金の総額は、12,961,701円となりました。募金は、市社協、市共同募金委員会、市民生児童委員連合協議会の主唱団体を通じて、「生活困難世帯への激励金」「地域づくり活動助成」として配分しました。募金いただきました住民の皆さまと、歳末たすけあい運動にご協力いただきました関係の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

### 地域づくり活動助成の紹介

新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、年末や新年を機会とする地域の幅広い世代が参加する交流イベントの実施や、地域の福祉ニーズを支援する団体へ助成しました。

#### 向山団地自治会（江刺地域）



みずき団子づくりを毎年開催しています。今回は、お茶っこの会参加者が飾り付けたみずきに、子どもたちが今年1年の願いごとを書いた短冊を飾りました。これからも地域の皆さんが笑顔になれる活動をしていきたいです。

#### 参加者の声

みんなの顔が見ることが出来て、とても楽しかったです。このような状況下でも開催していただき感謝します。

#### 給食サービスボランティアえびす会（胆沢地域）

えびす会では、毎月1回65歳以上の一人暮らし高齢者等を招いて手料理をふるまい、会食をしながら交流を深めています。今回は、歳末たすけあい運動の助成金を活用して、交流会を開催しました。



クリスマス会・餅振る舞い交流会



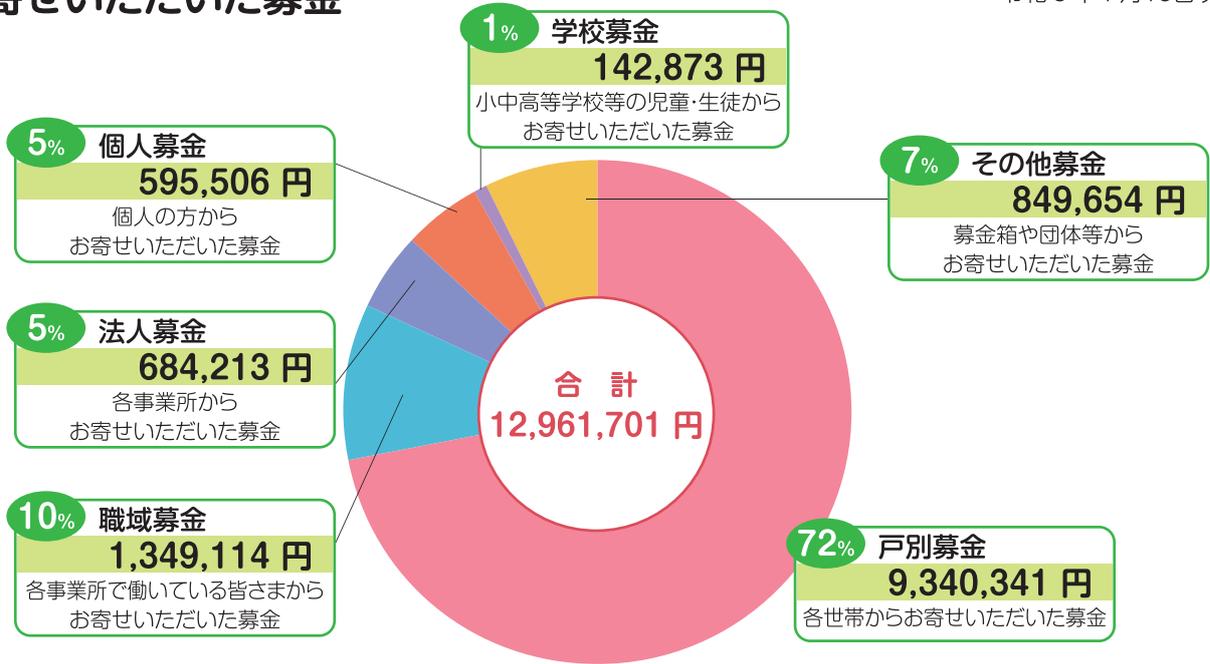
#### 参加者の声

一人暮らしで日中は近所に人がいないので、みんなと一緒にクリスマス会ができて楽しかったです。

# 市内866世帯に激励金をお届け 地域づくりのために122団体へ助成

## ❄️ お寄せいただいた募金

令和3年1月15日現在



## ❄️ 募金の配分先

### 🏠 激励金の給付状況

対象	1件あたりの金額 (円)	件数	金額 (円)	配分基準		
ひとり暮らし高齢者世帯	世帯給付 8,000	331 世帯	2,648,000	65歳以上の方のみで在宅で暮らす生活困難な世帯		
高齢者世帯	世帯給付 8,000 人員加算 1,000	55 世帯 58 人	498,000			
要介護者等がある世帯	寝たきり・認知症高齢者	世帯給付 8,000	46 世帯	446,000	65歳以上で常時介護の必要な寝たきり高齢者や認知症高齢者のいる生活困難な世帯	
		人員加算 1,000	78 人			
	障がい者	世帯給付 8,000	120 世帯	1,190,000		常時介護が必要な身体障がい者、知的障がい児者、精神障がい児者のいる生活困難な世帯
		人員加算 1,000	230 人			
	難病	世帯給付 8,000	6 世帯	56,000		厚生労働省の指定する難病のため、常時介護を要する生活困難な世帯
		人員加算 1,000	8 人			
母子・父子世帯	世帯給付 8,000	173 世帯	1,688,000	中学校までの子どもを、ひとりの親で養育している生活困難な世帯		
	人員加算 1,000	304 人				
その他の要援護世帯	世帯給付 8,000	131 世帯	1,277,000	病気や怪我、家族の介護、離職や就職難により生活困難となっている世帯		
	人員加算 1,000	229 人				
災害被災世帯	世帯給付 10,000	4 世帯	40,000	火災、震災、風水害で被災した世帯（令和元年12月～令和2年11月）		
合計		866 世帯	7,843,000			
		907 人				

### 🏠 地域づくり活動助成の配分状況

項目	件数	金額 (円)	助成団体
1 地域交流のイベントや活動	88	944,700	町内会・自治会・地区振興会（地域セーフティネット会議、ふれあい・いきいきサロン）、地域福祉推進協議会、地域団体、社会福祉法人、ボランティア団体、福祉団体
2 生活困難者（世帯）支援活動	26	380,000	
3 その他（セーフティネット支援活動）	8	174,000	
合計	122	1,498,700	

### 🏠 その他支出

項目	金額 (円)	内容
歳末たすけあい運動推進費	620,000	広報費等の事務経費
岩手県共同募金会送金	3,000,001	岩手県共同募金会へ送金（令和3年度の奥州市の地域福祉事業に還元されます）
合計	3,620,001	

# 地域セーフティネット会議

地域セーフティネット会議（以下、ネット会議）は、地域の福祉活動に携わっている方（行政区長、町内会長・自治会長、民生児童委員、ご近所福祉スタッフ等）を中心に、見守り活動や災害時の助け合い、買い物・除雪困難者への支援、住民同士のつながりづくりなどの、地域の課題や情報を共有し、地域のことを地域のみみんなで考える会議のことです。

## 事例 1

### ふれあいいいききサロン活動・高齢者宅の見守り活動（水沢 堤尻自治会）

#### 経緯

ネット会議で住民の実情を把握し、平成30年度から高齢者が集う場のサロン活動及び高齢者宅の見守り活動を継続して展開しています。



「あったかサンタ大作戦」の様子

#### 内容

- ①毎月第4土曜日にサロン活動を実施し、今年度は感染症防止対策を講じて10人程度で活動を行っています。
- ②年数回、ご近所福祉スタッフが中心となり、高齢者宅を訪問し、見守り活動を実施しています。12月は「あったかサンタ大作戦」として、見守り活動を兼ねてクリスマス気分を味わってほしいという思いから、サンタの帽子をかぶり、ケーキとメッセージカードを届けました。

#### 地域の声

コロナ禍で地域活動が停滞すると、地域交流の減少や孤立化が懸念されます。今だからこそ地域でできることをしたい。高齢者に限らず住民が安心して暮らせる地域をみんなでつくっていききたいですね。

（民生児童委員の佐藤明子さん）

## 米里保育所閉所のお知らせ

昭和32年、当時の江刺町に第一号の認可保育所として開所して以来、これまで多くの子どもたちがたくさんの思い出を作って巣立っていきました。

しかし、近年は少子化が進み入所児童が年々減少しており、今後も増加が見込めないことから、保育所としての機能を維持できないと判断し、本年度末をもって閉所することとなりました。

この米里地域で、63年という長い間、地域の皆さま、保護者の皆さまに支えられ、子どもたちの保育に携わることができたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

閉所の日を前に、とても淋しい気持ちではありますが、残りわずかな日々を笑顔で楽しく過ごしていきたいと思っております。

所長 佐藤 八千代



## 【保育所の変遷】

- 昭和32年 4.1 保育所設置認可  
設置経営主体を米里地区社会福祉協議会とする  
園児数55名で開園。
- 昭和37年 設置経営主体を江刺市社会福祉協議会に移管する
- 昭和51年 創立20周年記念式典  
園歌、園章設定
- 昭和61年 保育所園舎移転改築をし、  
新園舎に移動  
園児数60名
- 平成18年 奥州市合併により設置主体を奥州市社会福祉協議会に移管する  
創立50周年記念式典祝賀会の開催。  
園児数39名
- 平成28年 園児数18名
- 令和3年 3.27 閉所式  
園児数8名



ぼくたち  
こんなに大  
みな  
ありがとう  
ぼっぽのお家



# ～地域のことを 地域みんなで考える～

奥州市内では333行政区のうち、231行政区（令和2年12月31日現在）がすでに取り組んでいます。地域の困りごとを解決するために、ネット会議で出た話題をもとに、それぞれの地域で活動を行っています。

## 事例 2 お買い物送迎支援（前沢 生母第1区）

### 経緯

ネット会議でバスなどの公共交通手段がないことや、運転免許を返納した高齢者などが外出できずに不便であることが課題にあげられ、互助の精神で「お買い物送迎支援」を企画しました。



お買い物送迎支援の様子

### 内容

令和2年7月から月1回（冬期間は休止）、運転ボランティアが一人暮らし高齢者等を自家用車に乗せ、ショッピングセンターでの買い物や参加者同士の交流をする無償のお買い物送迎支援を実施しています。

- ・運転ボランティアの打合せ、事前訪問や事故に備えての保険加入、運転中や乗降車時の対応などをネット会議で話し合いを重ねました。
- ・初回は約10名の運転手に対応し、みんなで買い物を楽しみました。

### 地域の声

次は自分たちが近隣の世話になるのだから、地域でできることを今やろうという気持ちで、この活動を続けていきたいと思っています。

（ボランティアの三浦悦子さん）

わたしたち  
きくなりました。  
さん  
ございました  
さようなら。

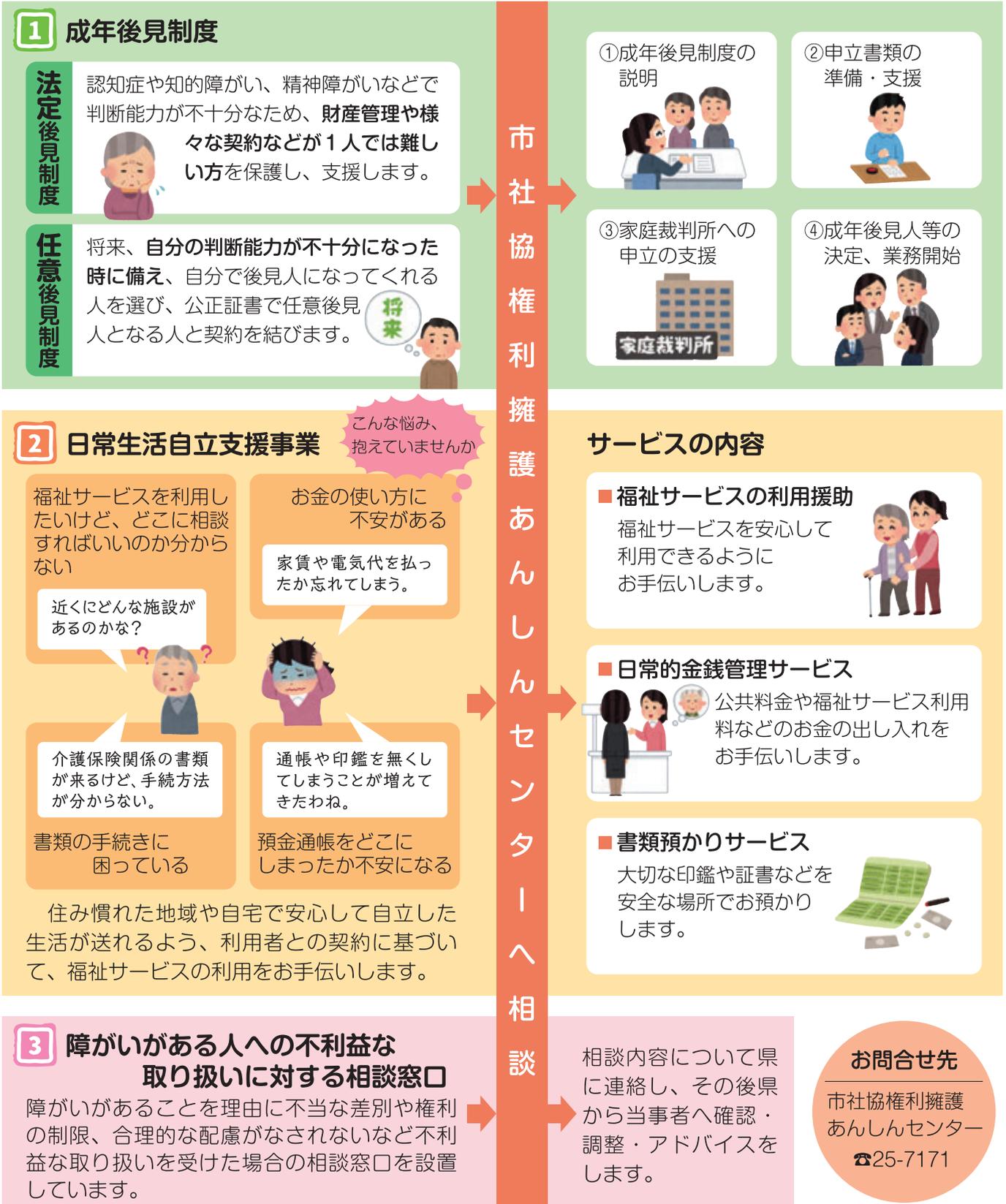
♪ぽっぽのおうちは  
しかくなおうちの  
しかくなおうちの  
まあるいおまど♪

### つみ木のごもん

卒園式の時に、これまで遊んできたつみ木を年中児が組立て、卒園児が一人でくぐります。そして保育所の思い出と歌を発表します。この門をくぐることで保育所を巣立っていくという意味が込められており、米里保育所に代々伝わる伝統行事です。

# 誰もが安心して地域で暮らしていくために

権利擁護あんしんセンターでは、住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるように、成年後見制度の申立て手続きや下記のような支援を行っています。



# information - おしらせ -



## 地域で暮らし続けるための「おかげさま」を学ぶ講座

《第9回》

当初、ご近所福祉スタッフ養成公開講座として、2月19日に奥州市文化会館で開催を予定していましたが、県内においても新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を受け、参加者の皆さまの健康・安全を第一に考慮し、中止といたします。

《第10回》

3月15日(月) 午後1時30分から午後3時30分 奥州市総合福祉センター

テーマ 高齢者や障がい者とのコミュニケーションと介助(サポート)技術

講師 ユニバーサルサービス倶楽部 代表 佐藤 裕弥 氏

定員 100名

▼申込み 開催日10日前までに最寄りの市社協各支所

▼お願い 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、会場及び講師は変更になる場合があります。また、当日の参加状況によって、別室で聴講いただく場合がございますので、予めご了承ください。

## 耳の聞こえない、聞こえにくい方のために～コロナ禍でのコミュニケーション～

新型コロナウイルスの感染予防でマスクの着用が広がる中、聞こえない・聞こえにくい人はコミュニケーションをとりづらくなりました。相手の口元の動きや表情で会話の内容をつかんでいることも多く、マスクをしていると口の動きや表情が見えず、声がこもり聞き取りづらいため、相手が何を話しているのか全く分からなくなる人もいます。

現状では、話し相手に「マスクを外してほしい」と言うことも難しい状況です。

聞こえない・聞こえにくい人とのコミュニケーション方法を紹介するので、活用してみてください。

### 筆談

紙などに文章、図などを書いて意思の伝達を行う方法



### ジェスチャー

身振り手振りで、言いたいことを伝える方法



その他に、手話や空書きによるコミュニケーション方法があります。

## 心あたたまる寄附金をお寄せいただきました

539,938円 [令和2年8月1日～令和2年11月30日受付分]

《水沢》佐々木好法 佐々木善教 安久戸サロン「カップの会」代表 小野寺真理子  
奥州市水沢パークゴルフ協会 会長 原田守 (有)ケー・マート

(株)菅原工務所 代表取締役 菅原祐子 (公社)胆江法人会 匿名1名

《江刺》佐藤雅昭 奥州市ゲートボール協会江刺支部 奥州市ゲートボール協会江刺支部愛宕分会  
匿名1名

《前沢》故 小野寺ノブ

《胆沢》及川学行 小野寺一敏 佐藤桂一 菅原信子 樋口栄喜 (敬称略)

## 令和2年7月豪雨災害義援金お寄せいただきました

5,984円 [令和2年9月1日～令和2年12月28日受付分]

※お預かりした義援金は中央共同募金会を通じて、被災地に配分されます。

《水沢》羽田小学校児童会 奥州市総合福祉センター募金箱

《江刺》江刺総合コミュニティセンター募金箱

《衣川》市社協衣川支所募金箱 (敬称略)

あたたかいご支援ありがとうございました。

☎ 問合せ先は最終ページに記載しています。

# 学校じまん

40

## 奥州市立水沢小学校

市内の児童・生徒の皆さんが、  
自分たちの取り組んでいる  
福祉活動を紹介する  
「学校じまん」をお届けします。



環境福祉委員会の皆さん



《記者》

環境福祉委員会委員長

藤澤 柚稀さん

私たち水沢小学校は、全校のみなで「自分たちができること」に取り組み、環境や福祉にかかわることができるよう、環境福祉委員会を中心にして活動しています。今年度は、ペットボトルキャップ集め、環境保護活動、ユニセフ募金や赤い羽根共同募金、人権の花運動、校庭の石拾いやボランティア清掃などの活動を行いました。その中でも環境福祉委員会みんなで協力しながらがんばり、特に心に残っている活動を紹介します。



「人権の花」の花苗植え

それは、ペットボトルキャップ集めです。委員会の時間に、持ってきたペットボトルキャップの仕分け作業をしました。汚れが残っているもの、規格外のものを取りのぞく作業をしました。たくさんさんのペットボトルキャップがありました。委員会のみなでたくさんさんの時間をかけて活動しました。集まったペットボトルキャップは、江刺の業者さんが取りに来てくれました。その時に、ペットボトルキャップは細かくくだかれた後、再利用される話を聞きました。私たちの身の回りにあるプラスチックのものに生まれ変わったり、世界中の子どもたちの命を助けるワクチン代として寄付されたりすることが分かりました。今年度、水沢小学校では、エコキャップ三万四千六百五十個（ポリオワクチン約十九人分）を寄付することができました。全校のみなのおかげでたくさんさんのエコキャップが集まり、世界の子どものために寄付されることはとてもうれしいことです。

私たち環境福祉委員会は、水沢小学校の環境がよりよくなるよう、また、日本だけでなく世界中の人の平和に役立てられるよう、これからも活動をしていきたいと思います。



ペットボトルキャップ集め

### 奥州市社会福祉協議会 連絡先

総務企画課	25-6158	くらし・安心応援室	47-4546	江刺支所	35-8081
子ども福祉推進室	25-6158	在宅福祉課	51-1181	前沢支所	56-2148
地域福祉課	25-6188	水沢支所	25-6025	胆沢支所	46-3111
権利擁護 あんしんセンター	25-7171	地域包括支援センター みずさわ中央	25-6185	衣川支所	52-3144